

「こころの健康」福祉講座 受講者募集！

	日時	場所	内容	講師名	申込締切
第1回	10月7日(土) 13時30分～15時	ふくしの駅 3階研修室	わかりやすい精神疾患の 基礎知識	医療法人楽生会馬場病院 精神科医師 馬場 麻好 さん	9月28日(木)
第2回	10月12日(木) 13時30分～15時	地域生活支援 センター 365	精神疾患をお持ちの方との かかわり方	訪問看護ステーション 「よつば」管理者 精神科認定看護師 藤森 祥子 さん	10月10日(火)
			交流会		
第3回	10月19日(木) 13時30分～15時	障害福祉サービス 事業所若竹	精神疾患をお持ちの方との かかわり方	訪問看護ステーション 「よつば」管理者 精神科認定看護師 藤森 祥子 さん	10月16日(月)
			交流会		

対象者 精神福祉に関心がある人(高校生以上)

受講料 無料

申込方法 メール、電話、FAXで申し込んでください。

メール、FAXの場合は、氏名、住所、電話番号を記載してください。

申し込み・問い合わせ 竹原市社会福祉協議会

☎ 22-5131 FAX 23-0084

E-mail takeshaky@mx51.tiki.ne.jp



JAPAN HERITAGE
日本遺産

【連載】北前船日本遺産～鳥取市の紹介～

北前船は大阪と北海道を日本海廻りで往復していました。そのため、北前船日本遺産は全国規模でストーリーが展開している点が特徴です。今月号から、北前船日本遺産認定を受けている中国・四国地方の自治体を紹介していきます。今回は鳥取県鳥取市を紹介します。

鳥取県東部に位置する鳥取市は、山陰地方東部の中核都市として発展してきました。豊臣秀吉による鳥取城攻略後に城下が形成され始め、江戸時代前半の池田光政が鳥取藩主を務めた時期に拡大された城下町が現在の市街地の原型です。

鳥取城の西を流れる千代川河口の賀露港は、古くから海上交通の要衝として栄え、北前船も寄港しました。港が一望できる賀露神社の石灯籠には、鳥取を拠点に活動した多くの廻船商人の名前が刻まれています。また、鳥取県無形民俗文化財の賀露神社で2年に1度行われる大祭「ホーエンヤ祭」は、神輿や神官、獅子、武者行列等が船に乗って千代川を下るもので、毎回到ぎわいをみせています。

鳥取市西部に位置する芦崎(現在の青谷地域)も北前船寄港地で、廻船問屋も集住しており、湊神社には廻船問屋から寄進された常夜灯、狛犬、船型の神輿が残されています。鳥取の夏の風物詩「鳥取しゃんしゃん祭」で使われるしゃんしゃん傘は、青谷地域でも生産される因州和紙が使用され、色鮮やかな傘が一斉に舞う姿は圧巻です。

※9月8日(金)から10月11日(水)まで、旧森川家住宅では北前船日本遺産認定を受けている中国・四国地方の自治体を紹介するパネル展を開催しています。



▲ホーエンヤ祭の船御輿

問い合わせ

文化生涯学習課文化財保護係 ☎ 22-2328